



# 家畜保健衛生所だより

R6.11.20

## ランピースキン病が続発中！飼養衛生管理の徹底を！！

11月6日、福岡県の2農場で国内初のランピースキン病の発生が確認されて以降、福岡県の8農場、熊本県の1農場で続発しています。近隣県での発生が続いており、愛媛県の農場へのウイルス侵入リスクも高まっている状況にあります。今一度、飼養衛生管理の徹底をお願いします。

### ⚠️ランピースキン病は発生すると非常に経済的損失の大きい感染症です⚠️

- ・感染牛及び感染疑いの牛：移動・出荷を自粛、生乳は廃棄
- ・感染疑いのない同居牛：移動を自粛(と畜場への出荷のための移動を除く)

### 【国内での発生状況】

発生場所	発生日	畜種
①② 福岡県	11/6	乳用牛
③ 熊本県※	11/9	乳用牛
④ 福岡県	11/10	乳用牛・肉用牛
⑤⑥⑦⑧ 福岡県	11/13	乳用牛
⑨ 福岡県	11/14	乳用牛

※熊本県での発生は、福岡県の発生農場から移動した牛で確認されたもの

### 【福岡県でランピースキン病のワクチン接種が開始されます】

- ・目的:ランピースキン病の発生予防
- ・対象家畜:発生農場から半径20km以内の福岡県内で飼養されている牛
- ・実施期間:令和6年11月21日～令和7年3月31日

## 🐮💡防疫対策を徹底しましょう💡🐮

- ① 異状(皮膚の結節や水腫、発熱、泌乳量の低下等)の  
早期発見・早期隔離・早期通報
- ② 吸血昆虫対策(トラップの設置、殺虫剤の散布等)
- ③ 導入牛の一定期間の隔離、経過観察
- ④ 農場消毒(エタノール、逆性石けん等一般的な消毒剤に効果あり)



【皮膚の結節】

中予家畜保健衛生所

TEL 089-990-1333

携帯 090-6282-6129 (夜間・休日)